

アジアと日本の新しい関係構築に向けて

—世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業研究成果報告会—

平成 22 年 8 月 26 日 (木)

13:00 - 18:00 (開場 12:00)

- ◆会場◆ 時事通信ホール (東京都中央区銀座5-15-8)
- ◆定員◆ 300名 (先着順) 参加費無料
- ◆主催◆ 文部科学省/独立行政法人日本学術振興会

趣 旨

文部科学省では、我が国との関係で重要な地域 (特にアジア) において人的交流や国際貢献を進めるため、各地域の様々なニーズを踏まえたプロジェクト研究事業を推進しています。

このたび、本事業の研究成果について、これらの地域と関わりのある方々や関心のある方々に広く知っていただき、成果を社会へ還元するために、研究報告会を開催することとなりました。また、この機会に今後の地域研究の在り方や役割についても共に考えてみたいと思います。

この報告会を通じて、日本とアジア地域との交流や協力が一層促進され、これら地域との「協働」、「相互理解」、「共生」に寄与できることを大いに期待します。



内 容

テーマⅠ：東南アジア

- ◆ 東南アジア諸国—ベトナム、カンボジア、インドネシア等—に対する法整備支援戦略研究
研究代表者：鮎京 正訓：名古屋大学法政国際教育協力研究センター長

テーマⅡ：南アジア

- ◆ バングラデシュの社会経済的格差と労働移動に関する実証的研究：境界を越える人々
研究代表者：山本 真弓：山口大学人文学部准教授
- ◆ 南アジア周縁地域の開発と環境保全のための当事者参加による社会的ソフトウェア研究
研究代表者：安藤 和雄：京都大学東南アジア研究所准教授

テーマⅢ：中央アジア

- ◆ 中央アジア移民管理と多国間国際協力の必要性に関する研究
研究代表者：堀江 典生：富山大学極東地域研究センター教授
- ◆ 中央アジアにおける環境共生と日本の役割—価値創造に基づく地域研究のあり方—
研究代表者：奥田 敦：慶應義塾大学総合政策学部教授

参加登録

※ <http://www.jsps.go.jp/j-needs/>にて参加登録票のダウンロードができます。

参加には事前登録が必要です。参加希望の方は、「参加登録票」をFAX (03-3237-8015) 又はメール (h-s@jsps.go.jp) により送付してください。後日、入場整理番号をFAX又はメールでお送りします。(先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。)

タイムスケジュール

時刻	プログラム (使用言語: 日本語)
13:00-13:10	開会挨拶: 文部科学省 / 趣旨説明: 池上久雄 (元東京大学理事・東京学芸大学客員教授)
テーマⅠ	◆東南アジア諸国—ベトナム、カンボジア、インドネシア等—に対する法整備支援戦略研究 司会: 末廣 昭 (東京大学社会科学研究所長) 発表者: 鮎京正訓 (名古屋大学法政国際教育協力研究センター長) 13:10-13:55 コメンテーター: 古田元夫 (東京大学大学院総合文化研究科教授)
13:55-14:05	休憩
テーマⅡ	◆バングラデシュの社会経済的格差と労働移動に関する実証的研究: 境界を越える人々 司会: 宮崎恒二 (東京外国語大学理事・同アジア・アフリカ言語文化研究所教授) 14:05-14:50 発表者: 山本真弓 (山口大学人文学部准教授) コメンテーター: 藤田幸一 (京都大学東南アジア研究所教授)
14:50-15:35	◆南アジア周縁地域の開発と環境保全のための当事者参加による社会的ソフトウェア研究 司会: 西井正弘 (大阪女学院大学大学院 21 世紀国際共生研究科教授・京都大学名誉教授) 発表者: 安藤和雄 (京都大学東南アジア研究所准教授) コメンテーター: 大橋正明 (恵泉女学園大学教授・国際協力 NGO センター (JANIC) 理事長)
15:35-15:45	休憩
テーマⅢ	◆中央アジア移民管理と多国間国際協力の必要性に関する研究 司会: 宮崎恒二 (東京外国語大学理事・同アジア・アフリカ言語文化研究所教授) 15:45-16:30 発表者: 堀江典生 (富山大学極東地域研究センター教授) コメンテーター: 宇山智彦 (北海道大学スラブ研究センター教授)
16:30-17:15	◆中央アジアにおける環境共生と日本の役割—価値創造に基づく地域研究のあり方— 司会: 西井正弘 (大阪女学院大学大学院 21 世紀国際共生研究科教授・京都大学名誉教授) 発表者: 稲垣文昭 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別研究講師) コメンテーター: 河東哲夫 (東京財団上席研究員・元在ウズベキスタン・タジキスタン特命全権大使・早稲田大学商科大学院客員教授)
17:15-17:20	休憩
17:20-18:00	◆総合討論 (今後の展望について) 司会: 秋尾沙戸子 (ジャーナリスト) 荒木光彌 (株式会社国際開発ジャーナル社代表取締役・主幹)

会場 時事通信ホール

◆アクセス

東京メトロ日比谷線・都営浅草線
東銀座駅 (6 番出口) から徒歩 1 分

都営大江戸線築地市場駅から徒歩 4 分

東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線
銀座駅から徒歩 7 分

JR 有楽町駅から徒歩 12 分



お問い合わせ先

文部科学省研究振興局学術企画室

TEL:03-5253-4111 (内 4070)

独立行政法人日本学術振興会研究事業部研究事業課

TEL:03-3263-1106